

議会だより



# 大口町表彰式

主催：大口町・社会福祉法人大口町社会福祉協議会



大口町表彰式  
(関連記事P.16)



大口町議会  
ホームページ

No.247

令和8年1月23日

発行：愛知県大口町議会



# 年頭あいさつ



大口町議会議長  
齊木 一三

新年あけましておめでとうございます。町を取り巻く環境は依然として大きく変化しており、人口構造の変化や防災・減災への備え、地域経済の活力維持など、私たちが向き合う課題は多岐にわたっています。

こうした中で、議会には町民の皆さまの声を丁寧を受け止め、迅速かつ確かな意思決定を行うことが求められております。

私たちは、より開かれた議会運営を進め、透明性と説明責任を一層果たしてまいります。また、町の未来を見据え行政との建設的な議論を通じて、政策形成に積極的に取り組んでまいります。本年が、町民の皆さまにとって安心と希望に満ちた一年となりますよう心より祈念申し上げ、年頭のご挨拶いたします。

## 特集 動き出した4期目の鈴木町政。まちのこれからを、齊木議長が聞く！

**議長** 3期目に掲げられた3本の柱を4期目も継続するとされていますが、その狙いと、4期目において特に『深化』させたいポイントはどこでしょうか。

**町長** この3本の柱は

本町が町民の皆様にとって、安心して暮らせるまちであるための重要なテーマです。社会が変化し続ける以上、終わりのないテーマであるともいえます。特に『深化』させたいポイントとしては、

1本目の柱では、子育て支援の重要な拠点となる保育・教育施設の整備。2本目の柱では、高齢者の方々の健康寿命の延伸に加え、40代、50代の方々の健康づくりの推進。3

本目の柱では、豊かな自然を守りつつ、企業誘致を進め、盤石な財政基盤を築くことです。

**議長** 町を取り巻く環境は変化しています。その変化に対し、どのような危機感や課題認識をお持ちでしょうか。

**町長** 少子高齢化が大きな社会問題の中、本町ではこれまで他市町村と比べると人口がある程度維持されてきました。しかしここ最近、徐々に

ではあります。人口が減少傾向にあります。また、昭和50年代に整備された公共施設の老朽化により、その在り方の検討や修繕等の整備が必要となつていきます。

その他にも様々な分野で課題がありますが、議会の皆様、町民の皆様にご理解をいただきながら、解決してまいりたいと考えております。

**議長** 4期目の行政運営において、議会との連携や対話をどのように進めたいとお考えですか。

また、新春にあたり、町民の皆様へのメッセージをお願いいたします。

**町長** 議会の皆様には、執行部提案の施策案を精査いただき、時には議員ご自身のアイデアや他市町村の事例をご紹介いただくなど、町政運営にご

### 鈴木町長が掲げる3本の柱

- ① 若い世代の定住・子育て支援
- ② 健やかな暮らしづくり
- ③ 活力ある産業づくり



支援をいただいております。議会と執行部はまさに両輪となつてまちづくりを進めてまいりました。立場は違いますが、「大口町をよくしていきたい」という気持ちは常に同じであり、今後とも共に力を尽くしていただきたいと願っております。

町民の皆様には、日頃から町政運営にご理解を賜り、御礼申し上げます。新年を迎え、それぞれ気持ちも新たにされてみることを存じます。この一年、心身共に健やかにお過ごしいただくことをご祈念いたします。

10/19実施の町長選挙において再選された鈴木雅博町長(右)と齊木議長

# 議案質疑・議案に対する討論

本会議及び総務建設・文教福祉  
各常任委員会での内容です



町民のみなさんからの税金が適正に、有効に使われるのかを問いました

## 条例制定・改正

### 給食センター候補用地取得



**問** 契約金額決定にあたり、外部専門家等による価格調査は実施したか。

**答** 外部専門家による価格調査は行っていないが、固定資産税の評価をもとに価格を算出している。

路線価を決定する際には周辺の売買実績等を加味した上で、不動産鑑定士が鑑定・算定しているため、結果的に不動産鑑定を受けたことと同様であると考えている。

また、建物については、不動産取得税という県税を支払う必要上、県にも評価額を伝えており、県税事務所を通した上でも、妥当な金額であると判断した。

### こども誰でも通園制度



**問** 本町において、この制度の対象となるお子さんはどれくらいいるか。

**答** 本町には、0歳児から2歳児までのお子さんが、計487名おり、その内の216名が既に保育園に通っているため、残りの271名が本制度の対象となる。

**問** 現時点では、どのような運用方法を考えているのか。

**答** 利用時間に関しては、1時間単位、月10時間まで利用できる。定員は1士2名を配置する予定。

利用料については、今後国から公定価格が示される予定であるため、現時点では未定となっている。

**問** 北保育園会議室での実施を考えているとのことだが、安全面や衛生環境は基準を満たしているか。

**答** 室内には障害物等もなく、通常保育施設としても利用しているので、安全面に問題はないと考えている。

今後、南保育園の建て替えの計画もあるため、利用状況を見ながら、必要な規模の専用室を検討していきたい。



**問** 「こども誰でも通園制度」と「就学前児童一時預かり事業」の違いは、また、その周知の手段は、

**答** 現在、中保育園で実施している「就学前児童一時預かり事業」は、緊急時や一時的に家庭で保育ができない時のための利用であるものに対し、「こども誰でも通園制度」はこどもの育ちを応援するための制度で、利用可能枠の中で柔軟に利用できる。

周知は、HPや子育て情報誌「ぎゅっと」で行っていく予定。

**問** 事業者は定期的に外部の者による評価を受けて、改善に努めるとあるが、どのように考えているか。

**答** 定期的な評価は年一回と考えているが、事業開始年においては頻度を上げて必要な改善に努める。



### 光熱費高騰



## 補正予算

**問** 中央公民館の電気代が、当初予算比の39%増となっているが、その背景は。

**答** 今夏の猛暑により空調使用が増えたことに加え、集会所の利用も昨年に比べ10%増加し、その分の電気使用量も増えている。

また、電気使用量が増加すると基本料金も上がるという事情もあり、電気使用量自体は24%増であるが、電気代は、39%の増加となった。



## 公園トイレ



**問** 外坪公園内のトイレ  
改修工事の概要は。

**答** 工事の内容としては、  
新たにユニット式の洋式  
トイレを設置する。

なお、既存の洋式トイ  
レは撤去し、物置として  
活用、小便器はそのまま  
残す。

## 子育て支援事業



**問** 私立学校等昼食費用  
等給付金の対象人数は。  
また、年度途中からの  
実施となった理由は。

**答** 小学生3名、中学生  
26名が対象となる。

また、今年度から、大  
町内の小中学校で給食  
費の無償化が始まったこ  
とにより、町外に通う生  
徒にも補助をするべきで  
はということ検討がさ  
れ、年度の途中からでは  
あるが、町外の学校に通  
う場合でも、小学生45  
00円、中学生5000  
円の補助を行うこととし  
た。

**問** 南児童クラブ周辺整  
備工事費追加759万円  
の工事内容の詳細は。ま  
た、当初予算時に予測は  
できなかったのか。

**答** アスファルト舗装は  
1300㎡、駐車場のラ  
イン引き20台程度、横断  
歩道の照明灯、道路沿い  
のフェンスを運転手から  
見える高さに設置、加え  
て、歩道個所を明確にし  
る路面へのマーキングや  
ポール設置が主な内容と  
なる。

なお、横断歩道設置の  
詳細は決まっていなかっ  
たため、今回の補正に至  
った。

## にぎわい創出



**問** にぎわい横丁に、珠  
洲市などの物販コーナー  
を設けるとのことだが、  
具体的な内容は。

**答** 6月議会的一般質問  
での提案を受け、珠洲市  
に職員を派遣している繋  
がりから、3月に開催す  
るにぎわい横丁に珠洲市  
のコーナーを設ける。同  
じく、復興支援の目的か  
ら、南三陸町のコーナー  
も合わせて設置する予定  
である。

**問** 桜まつりでライトア  
ップ箇所を減らし、前回  
取りやめたぼんぼりやち  
ょうちんを追加した理由  
は。

**答** ライトアップ箇所に  
ついては、五条川上流域  
は老木が多く、ライトア

ップの効果が低いことと、  
中・下流域では公共の駐  
車場が少ないことから、  
誘客を進めるには適さな  
いと判断し、当初予算の  
時に、ライトアップ箇所  
を昨年の5カ所から3カ  
所に縮減した。

その後、尾北自然歩道  
を散歩される方などから、  
以前のぼんぼりやちょう  
ちんは風情があつたため、  
つたとの声があつたため、  
現地を歩きながら設置箇  
所を決定し、今回の補正  
に至った。

## 大口町老人福祉センター



**問** 大口町老人福祉セン  
ターの指定管理者である  
「憩いの四季」の構成人  
数と、その平均年齢は。

**答** スタッフの人数は26  
人で、平均年齢は73歳と  
なっている。

**問** この先、承継してい  
く方がいなくなるのでは  
ないかと思われるが、今  
後の対応策は。

**答** 指摘の通り、このま  
ま世代交代が図られずに  
年を重ねていけば、運営  
は難しくなると考えてい  
る。

現行のスタッフ募集に  
関しては、施設を実際に  
利用されている方に個別  
に声をかけ、趣旨に賛同  
してくれる方に加わって  
もらっている。

今後は、その方法を継  
続させながらも、もう少し  
若い世代に目を向けた  
声かけを考えながら、憩  
いの四季とも相談をして  
継続性について考えてい  
きたい。

## 国際交流事業



**問** 海外派遣事業に参加

する生徒の自己負担率は  
どれくらいか。

**答** 本事業に参加される  
皆さんには、総費用の3  
分の1以内を超えない範  
囲で、ご負担をお願いし  
ている。

**問** アジア・フレンドシッ  
プ事業助成金、推進事業  
補助金についての内容は。

**答** 来年に愛知県で開催  
されるアジア競技大会・  
パラ競技大会を契機にア  
ジア各国・地域との交流  
を推進するために設けら  
れた助成制度である。今  
回は、本町の海外派遣事  
業が補助対象区分に認め  
られ、それぞれ上限額の  
100万円の認定をいた  
だいたものである。

本町においては、アジ  
ア大会・パラ大会の英文  
パンフレットを訪問先の  
シンガポール・マレーシ  
アの学校等で紹介し、大  
会のPRとともに、愛知  
県や大口町の魅力を伝え、  
友好を図った。

# 議案などの審議結果はこちら

○=賛成 ×=反対 △=退席  
※議長は採決に加わらないため空欄

| 議員名   | 山崎 卓美 | 佐名 かよ子 | 酒井 一平 | 宮川 基英 | 飯田 正志 | 社本 與七 | 松本 佳子 | 江幡 満世志 | 丹羽 勉 | 仙田 王一 | 藤田 敏英 | 鈴木 和江 | 江口 昌史 | 大竹 伸一 | 齊木 一三 | 結 果 |
|---|-------|--------|-------|-------|-------|-------|-------|--------|------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-----|
| 議案など  |       |        |       |       |       |       |       |        |      |       |       |       |       |       |       |     |
| 主な執行部提出議案   |       |        |       |       |       |       |       |        |      |       |       |       |       |       |       |     |
| 大口町特別職の秘書の職の指定等に関する条例の制定について                      | ○     | ○      | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○      | ○    | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     |       | 可 決 |
| 行政財産の取得について                                       | ○     | ○      | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○      | ○    | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     |       | 可 決 |
| 大口町乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定について            | ○     | ○      | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○      | ○    | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     |       | 可 決 |
| 大口町地域型保育事業の設備及び運営の基準に関する条例の一部改正について               | ○     | ○      | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○      | ○    | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     |       | 可 決 |
| 大口町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営の基準に関する条例の一部を改正する条例について | ○     | ○      | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○      | ○    | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     |       | 可 決 |
| 令和7年度大口町一般会計補正予算(第6号)                             | ○     | ○      | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○      | ○    | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     |       | 可 決 |
| 橋梁修繕工事(週休2日)の請負契約の変更について                          | ○     | ○      | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○      | ○    | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     |       | 可 決 |

## 委員会及び議員提出議案

### 議案の提出

議案には、町長が提出するものと、議員が提出するもの、委員会が提出するものがあります。  
提出された議案は、本会議で内容や提案した理由について提出者から説明されます。

### 委員会提出議案第3号

#### 【委員会提出議案概要】

#### 大口町議会委員会条例の一部改正について

本改正は常任委員会の委員及び議会運営委員会の委員の選任の適用関係が条文上明確でない。また特別委員会の委員の選任に関する規定が重複していることから整理すること、委員長及び副委員長の任期について、議会にかかわる手続きについて、委員会の開催方法について、その他文言の整理等をするため改正を行う。

委員会提出議案の詳細は大口町ホームページからご覧いただけます。



### ○全会一致で可決・採決した議案など

11月臨時会…条例制定(1件)人事案件(1件)

12月定例会…財産取得(1件)

令和7年度一般会計補正予算(2件)、条例制定(1件)、条例改正(8件)、  
令和7年度特別会計補正予算(4件)、工事請負契約変更(1件)、委員会提出議案(1件)、その他(1件)

# 請願・陳情 みなさんの声を慎重審議！ 議会の意味は

要望を町・県・国に伝える方法として「請願」「陳情」があります。みずからが町議会に提出し、これに対して議会は、採択・不採択等の意思表示をします。

## ●請願 ※請願は、議員の紹介が必要

| 号 | 内 容                         | 提出者                              | 審査結果  |
|---|-----------------------------|----------------------------------|-------|
| 2 | 介護・福祉・医療など社会保障の施策拡充についての請願書 | 愛知自治体キャラバン<br>実行委員会<br>代表者 森谷 光夫 | 不 採 択 |

## ●陳情 ※陳情は、議員の紹介は不要

| 号  | 内 容  | 提出者   | 審査結果 |
|----|--|---|------|
| 11 | 医療現場の危機打開に向けた財政支援を求める意見書の提出に関する陳情            | 愛知県労働組合総連合<br>議長 西尾 美沙子                         | 聞き置く |
| 12 | 介護・障害福祉分野における処遇改善と公的支援の強化を求める意見書の提出に関する陳情    | 愛知県労働組合総連合<br>議長 西尾 美沙子                         | 聞き置く |
| 13 | 保育士・学童保育支援員の処遇改善に関する陳情                       | 愛知県労働組合総連合<br>議長 西尾 美沙子                         | 聞き置く |
| 14 | 「地元自治体との連携による商工会支援体制の強化と地域商工業振興に対する施策の拡充」陳情書 | 愛知県商工会連合会<br>会長 新美 文二<br>大口町商工会<br>会長 舟橋 浩司 他3名 | 趣旨採択 |

## 👉 説明します

みなさんからの請願・陳情は、本会議提出後、審査するため所管の委員会に付託・送付したのち、請願は本会議で審議を、陳情は委員会協議会で審査をし、採決します。

- ① 採 択…願意が妥当で実現性もあるなどの理由から、過半数の委員が判断したもの
- ② 趣旨採択…願意は理解できるが実現性に乏しいときなど、採択には至らないものの趣旨には賛同できること
- ③ 不 採 択…願意どおり実現すべきものと過半数の委員が判断しなかったもの
- ④ 継続審査…引き続き審査をする必要があると判断されるもの
- ⑤ 聞き置く…聞いて心にとめるもの



結  
果

| 上程する定例会     | 提出期限   |
|-------------|--------|
| 令和8年 3月定例会  | 2月13日  |
| 令和8年 6月定例会  | 5月15日  |
| 令和8年 9月定例会  | 8月14日  |
| 令和8年 12月定例会 | 11月13日 |



請願・陳情の提出には締切日があります。  
ご希望される方は、提出期限をご確認の上、役場3階議会事務局へご提出ください。

☆請願・陳情 提出期限



請願・陳情の審査結果はこちらからご覧いただけます



# 町政を問う

## 9議員が質問

大口町  
ホームページ  
「一般質問」



YouTube  
チャンネル名  
「大口町議会」



一般質問とは、町政全般にわたる議員主導による政策の議論です。各議員の質問は、YouTube動画でご視聴いただけます。

| 議員名(通告順) | 質問事項  | ページ |
|----------|---|-----|
| 酒井 一平    | 1.大口町プロモーション戦略について<br>2.大口町における外来植物の現状                                    | 7   |
| 江口 昌史    | 1.投票率向上のための具体策について<br>2.財政運営の方向性と令和8年度予算編成について                            | 8   |
| 鈴木 和江    | 1.大口町の空き家対策について<br>2.電話相談・おおぐち健康なんでも相談について                                |     |
| 仙田 王一    | 1.自転車への「青切符」導入にあたり、歩行者の安全と自転車交通ルールへの対応について<br>2.マイナ救急実証事業について             | 9   |
| 社本 與七    | 1.教員による盗撮画像共有事件を受けて   |     |
| 佐名かよ子    | 1.町民の健康を守る予防医療の推進～がん検診受診率向上とHPV対策、健康づくり施策の充実～について<br>2.障がい者等の地域生活支援事業について | 10  |
| 大竹 伸一    | 1.子どもの不登校と学べる居場所について<br>2.本町の第1種農地における農地転用について                            |     |
| 山崎 卓美    | 1.スポーツを通じた世代循環型まちづくりについて  | 11  |
| 宮川 基英    | 1.本町の公園事情は<br>2.子どもの読書活動の推進を  |     |

**酒井 大口町プロモーション戦略、その目的と概要は。**  
まちづくり部長 大口町プロモーション戦略は、住民の発信力を高め、住民同士の情報交換を活発にし、町内で行きかう情報・魅力が伝播する形で町外に情報・魅力がふれ出し、そこから更に町外の人にも伝わるよう活動をする事で、結果として、住民も町外の人々も大口町に魅力を感じ、町外に住む大口町出身者や町外から大口町への通勤・通学者といった、大口町にゆかりのある人が増え、バランスある人口構成となるように、定住・移住意欲が高まっている状態につなげることを目的としている。

**酒井 令和7年度で区切りとあるが来年度以降のプロモーション戦略を継続していく意思が本町にあるのか。**  
まちづくり部長 大口町プロモーション戦略の計画年度は令和7年度で終了するが、戦略の方針に変更はない。これまでの活動により、町内での情報発信は一定程度の成果があがっていると評価している一方で、新型コロナウイルスの影響により未だ取り組めていないものもある。来年度以降も「大口町プロモーション戦略」の目的や理念を踏襲してプロモーション事業を継続していきたい。



YouTube  
動画

R7.12定例会一般質問(酒井議員)

## 大口町プロモーション戦略 持続の意思はあるか 部長 目的や理念を踏襲し継続したい



さかい いっぺい  
酒井一平 議員

**酒井 大口町をより良くしようとする町民のアイデア、挑戦に対する支援を本町は惜しみなくするべきでは。**

**まちづくり部長** 町の職員も同じ立場で、会議の場や様々な活動の場に参加させていただき、今後、町も一緒になって取り組んでいきたい。



## 未来を見据えた財政運営

### 将来投資と財源確保

#### 副町長 基盤整備と財源確保

**江口** 物価や人件費の上昇、公共施設の老朽化、人口減少の進行など、本町を取り巻く財政環境はこれまで以上に厳しさを増している。令和8年度の当初予算編成にあたり、町長は「効率性の追求」と「災害時にも対応できる冗長性の確保」を方針として示された。こうした状況を踏まえ、経常経費の見直しをどのように進め、将来世代に必要な公共投資に向けた財源をどのように確保していくのか。また、今後の重点施策をどのように位置づけ、財源構成をどのように考えているのか。令和8年度の財政運営に対する町長の基本的な考え方を伺う。

費の上昇が続く中でも経常経費を丁寧に見直し、消耗品費の抑制や委託料の精査など、より無駄のない予算づくりを進めている。一方で、学校給食センターや南保育園、温水プール、道路整備など、将来の暮らしを支える重要な基盤づくりは、計画的に着実に進めていく方針。これらの事業には地方債や基金を適切に活用し、必要な財源をしっかりと確保していく。また、企業誘致で増えた固定資産税を安定財源として生かしつつ、景気の影響を受けやすい法人町民税とのバランスにも配慮し、持続可能な財政運営を目指す。今後も効率性と柔軟性を重視し、健全な財政管理を進めていきたい。



え ぐち まさ し  
**江口昌史** 議員

## 一般質問

### 大口町の空家対策

#### 新しい「空き家特例」の周知は

##### 部長 空家に関するチラシを配架する



すず き かず え  
**鈴木和江** 議員

**鈴木** 相続人が空家として抱え込むのを防ぐために、新しく創設された「空き家特例」を空家所有者に知らせる周知啓発活動が必要では。

き家バンクへ登録があった4件は成約済み。補助金は、空き家バンク登録の空家に上限40万円を補助、交付実績は令和4年度に1件、令和5・6年度の補助実績はない。

15万円増額している。

**まちづくり部長** 譲渡所得の特別控除は、愛知県宅地建物取引業協会と連携し作成した空家に関するチラシに記載し、町及び協会会員の店舗窓口等で周知している。

**鈴木** 在勤者定住支援補助金制度の利用率を上げるため、耐震化の補助金の上乗せに加え、建築費高騰に対する補助金の増額が必要では。

**鈴木** 空家は大変な危険物と化す可能性があり、崩壊の恐れのみならず一番怖いのは火災発生である。本町は現在、空家対策としてどのようなことを行っているのか。

**鈴木** 本町の空き家バンクや空家活用改修費補助金の有無は。また、登録件数と改修費補助金の交付実績は。

**まちづくり部長** 町内企業に在勤者が空家を改修し定住する場合、在勤者定住支援補助金、空家活用改修費補助金、木造住宅耐震改修費補助金を併用し計255万円を上限とした補助がある。物価高騰に伴うものではないが、木造住宅改修費補助金は

**まちづくり部長** 空家の発生予防、活用・除去支援を基本施策とし、空家無料相談会の開催や空家活用改修費・除去費への補助等、様々な取組を行っている。

**副町長** 令和8年度の財政運営では、物価や人件



YouTube  
動画

R7.12定例会一般質問(江口議員)



▲大口町役場

**まちづくり部長** 空き家バンク、空家活用改修費補助金は令和元年より開始し、令和4年度から空

家バンクへ登録があった4件は成約済み。補助金は、空き家バンク登録の空家に上限40万円を補助、交付実績は令和4年度に1件、令和5・6年度の補助実績はない。



YouTube  
動画

R7.12定例会一般質問(鈴木議員)



## マイナ救急実証事業

### これまでの課題は

### 部長 マイナ保険証の普及啓発



せん だ きみ かず  
仙田王一 議員

仙田 実証事業内容とその期間については。

みられている。

地域協働部長 マイナ保険証から受診歴や処方薬等の情報を閲覧することにより、適切な処置を受けられるようにする事業で、令和7年10月1日から令和8年3月31日までの半年間の実施である。期間終了後は、正規の事業として継続される。

仙田 マイナ保険証の情報取り扱いガイドラインに対する職員への教育訓練は。

仙田 この事業において期待する効果は。

地域協働部長 消防本部において策定したセキュリティガイドラインに基づき教育訓練を実施することで、個人情報取り扱いは万全を期している。

地域協働部長 より正確な情報入手できる点と聞き取り時間を省略することでの迅速化・円滑化という点が非常に有用である。実証期間がまだ短いですが、令和6年と比較し、覚知から収容までの平均所要時間に若干の短縮が

仙田 実証事業開始からの課題と対応は。

地域協働部長 開始から11月15日までの救急件数は356件、そのうちマイナ救急による閲覧実施

件数は73件で実施率は約21%であった。

未実施283件のうち「マイナカードの未所持・不携帯」が166件で約59%、「保険証との紐づけなし」が14件で約5%となっており、本事業の課題となっている。

丹羽消防HPや町広報誌等で啓発を行っており、今後も丹羽消防と連携して「マイナカードの携行」「マイナカードと保険証の紐づけ」を呼びかけ、「マイナ救急」の有用性を訴えていく。



YouTube  
動画

R7.12定例会一般質問(仙田議員)

## 教員による盗撮画像共有事件

### 本町の対応は

### 部長 これまでの取組の確認・徹底



しゃ も と よ ひ ち  
社本與七 議員

社本 「教員による盗撮画像共有事件」を受け、本町の対応は。

は禁止  
⑦更衣室・トイレ等を定期的に点検  
また、児童生徒に対しては、更衣室やトイレなどでの異変に気づいた際は、教員に報告するよう指導している。このような指導は、これまでになかったことである。

社本 先生の「声」は届いているか。また、先生へのアンケート、聞き取り等は行ったか。

生涯教育部長 次の内容の「児童生徒の安全確保に向けた学校の取組について」という文書を保護者宛に送付した。

生涯教育部長 「腹立たしさ」「教育の後退」などの声が届いている。また、アンケート、聞き取りは実施していない、実施予定もない。

①児童生徒の画像や映像は、校内で厳重に管理し、無断持ち出しを禁止

②児童生徒と連絡先を交換しない、私的な連絡は禁止

③個別面談は密室を避け、適切な距離を確保

④身体接触は原則禁止

⑤相談担当教員、スクリーンカウンセラー、アンケート等を活用した相談体制の確認・周知

⑥個人で所有するスマートフォン等による撮影



子どもたちのための授業や学級づくりのために時間をかけたいと考えている。

ご理解いただきたい。



YouTube  
動画

R7.12定例会一般質問(社本議員)

## がん検診受診率向上の推進

### 受診率向上へ課題と対策

#### 部長 対象者を絞って周知する

**佐名** 本町のがん検診受診率の現状は、国が目指す60%以上に対してどのようなか。また、子宮頸がん・乳がんの受診率が伸び悩む要因と、対象を絞った取組・効果的な周知方法についてどのようなか。

**健康福祉部長** 国が目標とする60%以上は、職域の検診なども含む数値であり、現状町では住民の検診の受診率は把握できない。町のがん検診では、胃・大腸・肺は国と比較して上回っている一方、子宮頸がん・乳がんは下回っているため「日時の都合が悪い」、「受けたい機会がない」との声があることから受診勧奨の時期を考慮する。

**佐名** 国が推進するがん検診のデジタル化や情報連携基盤整備により、職域で受けた検診も自治体で把握可能な仕組みが進められている。本町としてはこれをどのように活用し受診率向上につなげていく考えか。

**健康福祉部長** 国は自治体検診のDXを進めているが、現時点で町としてできることは毎年実施する



さな かよこ 議員

る節目年齢への通知の際、がん検診の周知啓発に加え、受診状況を電子申請などで回答してもらうなど、対象者からも受診状況の把握に協力してもらえる方法を研究していきたい。

### ピンクリボン運動とは

ピンクリボン運動は、乳がんに関する正しい知識を広め、早期発見・早期診断・早期治療の重要性を伝えるための啓発運動です。



YouTube  
動画

R7.12定例会一般質問(佐名議員)

## 一般質問

## 子どもの不登校と学べる居場所

### 教育支援センターの位置付けは

#### 部長 法律相談業務を含む相談対応

**大竹** 適応指導教室を教育支援センターとして、より細やかな支援ができる体制を整えたいのとこのとであるがその後の状況は。

**大竹** スクールソーシャルワーカーの活用状況は。

**大竹** スクールロイヤーの制度を活用しての相談件数は。



おおたち しんいち 大竹伸一 議員

**生涯教育部長** これまで是不登校の児童生徒が、学校への復帰を目指して学ぶ場であった。復帰だけでなく「個々に応じた学び」や「社会的自立」を目指し、子ども1人ひとりに合った学びを支援するということを背景として、「教育支援センター」へと名称を変更している。

学校以外の関係機関とつなぐ役割を担っている。学校からスクールソーシャルワーカーに依頼や要請がある場合もある。

**生涯教育部長** スクールソーシャルワーカーは、定期的に各学校を巡回して授業の様子を観察したり、生徒指導に関する情報交換をしたりして、学校とのつながりを密にしている。心配な生徒や支援が必要な生徒に対して、学校からスクールソーシャルワーカーに依頼や要請がある場合もある。

**生涯教育部長** 本町では、この制度ではなく令和6年度より教育委員会法律相談業務として弁護士と相談等の対応業務の契約を結んでいる。現在は令和6年度からの継続を含め3件の相談対応にあたりたい。



YouTube  
動画

R7.12定例会一般質問(大竹議員)



## スポーツを通じたまちづくり

### スポーツを核とした地域戦略を 町長町もスポーツに携わることを検討

**山崎** 地元企業が主催するランバイクの全国大会に対して、本町としての支援・連携は。

今後、大会開催に際し、限定的に駐車場を開放することも検討する。

**生涯教育部長** 3年前から、庁内各部局職員の計6名にてランバイクプロジェクトを組織し、大会当日の運営支援を実施しているほか、広報誌への周知の支援を実施。

**山崎** 本町が所有する公共駐車場や未利用地などを活用したランバイク練習場整備の可能性は。

**生涯教育部長** ランバイクという競技が、練習場所が舗装されており、ある程度の広さが必要であることを考慮すると、駐車場は適当な場所であると考え。



▶ランバイク

**山崎** 「子どもを真ん中に、地域が応援する文化を育てる」視点はまちづくりの上で重要である。スポーツをまちづくりの柱の一つとしてどう位置づけるか。

**生涯教育部長** 町民一人ひとりがスポーツに親しみ、楽しんで参加できる機会の創出を今後も継続するため、まちの資産を活用することも検討する。



やま さき たく み  
**山崎卓美** 議員

**山崎** 幼児スポーツを地域ブランドとして「スポーツを核とした地域戦略」を検討する考えは。

**町長** ランバイクを通じてスポーツに携わっていくことも大口町として考えていかなければならない。

今後とも企業と同じ目的を持ちながら結びつきを強くしていくことが求められている。



YouTube  
動画

R7.12  
定例会一般質問(山崎議員)

## 本町の公園事情

### 新しく公園を建設する計画は 部長 桜塚古墳周辺に整備の予定

**宮川** 都市公園と、児童遊園、グラウンドの違い。また、それぞれの数は。

**建設部長** 都市公園は、都市計画で設置された公園または緑地で、花壇や休憩所、トイレ、遊具を有した施設であり、町内に16カ所ある。児童遊園は、地域の児童を育成助長するための拠点施設で町内には9カ所。スポーツを行うための施設であるグラウンドは町内に5カ所設置されている。

**宮川** 公園内に自動販売機を設置してほしいという声があるが、町の見解は。

**建設部長** 夏場の公園では、休憩される方や運動される方への熱中症対策への配慮として、自動販売機の設置について必要性を感じるところではあるが、飲み終わった後の容器を回収するために設置するリサイクルボックスに、公園外からのゴミが持ち込まれると公園の

整備する計画をしている。桜塚古墳は、ソメイヨシノの後継種である「おおぐち観鋭桜」と深いつながりを持つ史蹟であり、町民への周知と保存を兼ねて整備を行っていきたいと考えている。



みやがわ もと ひ で  
**宮川基英** 議員



YouTube  
動画

R7.12定例会一般質問(宮川議員)

## 要配慮者福祉避難所の体制整備は

佐名かよ子議員の質問

健康文化センターのみを福祉避難所に指定していましたが、当施設を医療救護所として開設する場合、福祉避難所としての運用が困難となるため、要配慮者の利便性を踏まえ、隣接する中央公民館を福祉避難所として追加指定する予定です。

回答を受けて

健康文化センターは医療救護所としての役割があるため、福祉避難所として同時に使うのは難しいことがわかりました。そこで中央公民館を新たに福祉避難所に指定する方針は、要配慮者の皆さんが安心して避難できる大きな一歩です。今後も安全な避難体制づくりを見守っていきます。

質問者の満足度

にっこり



## 小学校通学路の 安全確保は

酒井一平議員の質問

本年度も通学路安全推進会議において改善要望について、まずは解消に向けて関係者で協議をしました。協議を経て、その結果や対処方法を明確にし、関係者間で共有をしました。

回答を受けて

毎年保護者としては子どもの安全を第一に考えて改善要望をだしているの、可能な限りは改善をしていただきたく存じます。今後もその協議が進み、子ども達の安心安全を担保できるような通学路を目指していただきたいと思います。

質問者の満足度

もっとガッツリ



## 人生100年時代に向けて

宮川基英議員の質問

人生100年時代に向け、高齢者の健康づくりは必須です。令和8年度は、国立長寿医療研究センターの研究事業に参加し、早期からの対応が求められる認知症予防教室として、生活習慣を整え、運動や栄養指導、認知トレーニングなどを組み合わせたプログラムを継続的に実施する予定です。

回答を受けて

充実したシニアライフのためには、健康寿命を延ばすことが重要であると思います。認知症予防への取り組みもさることながら、健康維持のための運動機会の提供や、生きがいづくりの場となるコミュニティの創出など、総合的な支援を期待します。

質問者の満足度

がんばれ



## デジタル推進の 今後

仙田王一議員の質問

今年度は「スマートフォン講習会」は実施していませんが、国勢調査にて「インターネット回答支援ブース」を設置しました。下半期より外部SEの方に月12日間常駐いただき、セキュリティ監視やパソコン関係における職員の質疑等を可能とし、デジタルスキルの向上に努めています。

回答を受けて

デジタルでの利便性向上は今後も必要なことです。昨今、ウイルス感染によるシステム障害から業務に支障が起きたニュースを聞きます。またそれらは手口も巧妙のようです。多くの職員の方々が、それら事象の問題点を把握し、スキル向上と業務改善に努めてください。

質問者の満足度

がんばれ



1年前の一般質問 その後を

# 追跡!!



## あれからどうなった?

令和6年12月定例会にて質問



# 委員会レポート 一 視察報告一

議員活動は、定例会中に限りません。閉会中には各委員会が所管に関する視察研修や研究をしています。

文教福祉常任委員会が県外行政視察、議会運営委員会が視察受け入れを実施しました。

## 文教福祉常任委員会



▲日野市発達・教育支援センター「エール」にて

## 茨城県境町&東京都日野市視察 11月4、5日実施

### 先進地視察を参考に政策の推進へ

急速に進む少子高齢化の流れの中、人口維持を目的に子育て世帯の移住、定住に力を入れている茨城県境町と福祉と教育を一体化させ、子どもの育ちに不安のある保護者や関係機関に対し、切れ目のない支援や相談を行う施設「エール」を運営する東京都日野市に伺いました。

境町は、施策の財源は国庫補助金を中心に確保し、家賃等で回収する仕組みにより、一般財源に負担をかけるない運営としていました。子育て支援センターは多様な働き方に対応したスペースと各種相談機能を備えた総合窓口として完備されていました。

日野市の「エール」は、

0～18歳の発達・行動・学校生活に支援が必要な子どもや、不安を抱える保護者を対象に、福祉と教育が一体となつて切れ目のない相談支援を行う仕組みであり、民間ではなく、行政が支援しています。

心理士や言語聴覚士、保健師など多様な専門職が連携し、子ども部と教育委員会の兼務体制により、縦割りの壁をなくした運営が特徴です。また、保育園・幼稚園・学校と共通の「かしのきシート」で情報を共有し、支援の継続性を高めています。この一体的な相談体制は、子どもや保護者の安心につながっており、本町のことも家庭センター運営に向けた参考となるものでした。

視察を経て、子育て世帯の定住促進を早期に打ち出す戦略性、財源を生み出し一般財源に負担をかけない仕組み、福祉と教育が連携した切れ目のない支援体制の構築は、本町の施策推進に大いに参考となる点であると感じました。

▶境町S・WORK+KIDSにて



## ようこそ大口町へ

京都府久御山町議会 来庁 11月7日



本町議会のタブレット端末運用および議会ICT化の取組を紹介し、来訪議会との情報共有と意見交換を通じて、双方の議会運営の充実を図ることを目的とし、今回久御山町議会様の視察研修受け入れを行いました。

久御山町議会では、議会改革の一環としてペーパーレス化を検討するにあたり、本町の本会議・委員会での活用事例を参考にしたいとのことで、議長さまをはじめ議会運営委員会のみなさまがおみえになりました。

座学で導入の経緯やかかった費用の説明のほか、実際の会議運営の場面を想定した模擬委員会を通じて、タブレットの具体的な活用方法を体験していただけたことは、先方の理解の促進につながったものと推察されます。

本町としても、操作支援や意見交換を通じて、タブレット活用の利便性を改めて実感できましたので、今後もこの経験を生かし、議会ICT化の充実を図ってまいります。



▲久御山町議会の皆様とともに本町議場にて



▲視察受け入れの様子

## 委員会レポート

総務建設常任委員会がセミナー研修を受講しました



▲講師（右：梅本氏）

講師に一般社団法人日本防犯学校の梅本正行氏、桜井礼子氏をお迎えし、防犯に関する啓発セミナーを受講しました。このセミナーには委員会の議員7人の他、一般募集の町民の方々も参加しました。

講師が過去の犯罪事例を紹介しながら、空き巣にねらわれやすい環境を分析。それをもとに「お金のかからない防犯対策」として、在宅時・外出時の基本的な防犯行動に加え、地域での声かけや見守りの大切さが強調されました。

また、行政・警察・地域が連携することで犯罪を抑止できることも確認しました。今回得た知見を今後の議会活動に生かし、町民の皆さんとともに、安全で安心して暮らせる大口町づくりに取り組んでまいります。

### 総務建設常任委員会



健康文化センター  
4階 ほぼえみホールにて受講  
11月15日

犯罪に強いまちづくり政策の推進を



▲会場の様子



▲セミナーチラシ

## 議会報告会&意見交換会(おおぐちアイデア会議)開催!

令和8年2月14日(土) 13時30分～

健康文化センター1階 多目的室 定員50名 詳しくは広報の折込チラシをご覧ください。

☆おおぐちアイデア会議とは?

11月に開催されたふれあいまつりで、300人余りの皆さまにご回答いただいたアンケート結果をもとに、アイデアと創意工夫で明日の大口町をみんなで考えます。



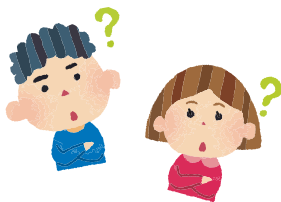
大口町がもっと楽しい!  
おおぐちアイデア会議

～気軽に話せて、しっかり届く!～



あなたの声が、まちの力になる。お問い合わせは議会事務局まで





# 議員って何をしているの？

大口町議会の11～1月の主な活動です

「議員って何かはしてるとは思うけど、何をしているのかよくわからない」

そのようなお声をよく聞きます。「何を？」といわれると、一言では説明が難しいですが、その一部をお伝えできればと思います。

①



## ふれあいまつり参加

議会アンケートを実施し、300名弱の方々に協力いただきました。

②



## 大口町消防観閲式出席

日々本町の安心安全を支えてくださる消防団員の皆様方に敬意を表します。

③



## 愛知駅伝応援

大口町を代表する駅伝選手の応援のため、モリコロパークまで行ってきました。

| 月日        | 本会議・委員会など                                | 内容(特記事項)                         |
|-----------|--|----------------------------------|
| 1日        | ふれあいまつり                                  | ブース出展「議会アンケート」実施 ①               |
| 4日～5日     | 文教福祉常任委員会視察                              | 茨城県境町及び東京都日野市<br>⇒P.13 参照        |
| 7日        | 久御山町行政視察来庁                               | 視察受け入れ(議会運営委員会)<br>⇒P.13 参照      |
| 8日        | 消防観閲式                                    | 来賓 ②                             |
| 9日        | 文化協会芸能発表会                                | 来賓                               |
| 14日       | 議会運営委員会<br>文教福祉常任委員会協議会<br>学校給食試食会       | 第8回臨時会概要                         |
| 15日       | 総務建設常任委員会研修会                             | 「防犯セミナー」実施 ⇒P.14 参照              |
| 16日       | ハートフルまつり                                 | 来賓                               |
| 17日       | 総務建設常任委員会協議会                             |                                  |
| 18日       | 議会運営委員会<br>全員協議会                         |                                  |
| 21日       | 議会運営委員会<br>第8回 臨時会<br>総務建設常任委員会<br>全員協議会 | 第9回12月定例会概要<br>議案審議<br>委員会付託議案審議 |
| 22日       | 大口町表彰式                                   | 来賓                               |
| 23日       | 豊淑五会「民踊のつどい」                             | 来賓                               |
| 25日       | 議会広聴広報常任委員会                              | 議会だより247号協議                      |
| 11/28～18日 | 第9回 定例会                                  | 議案審議ほか ⇒P.3～11 参照                |
| 6日        | 愛知駅伝                                     | 激励 応援 ③                          |
| 10日       | 総務建設常任委員会、協議会                            | 委員会付託議案審議、陳情の審査                  |
| 12日       | 文教福祉常任委員会、協議会                            | 委員会付託議案審議、請願・陳情の審査               |
| 17日       | 議会広聴広報常任委員会                              | 議会だより247号校正                      |
| 19日       | 議会運営委員会                                  |                                  |
| 24日       | 全員協議会<br>南児童クラブ建設工事視察                    |                                  |
| 26日       | 消防団年末夜警<br>議会広聴広報常任委員会                   | 激励<br>議会だより247号校正                |
| 11日       | 二十歳の集い                                   | 来賓                               |
| 12日       | 丹羽郡消防出初式                                 | 来賓                               |
| 19日       | 議会運営委員会                                  |                                  |
| 20日       | 総務建設常任委員会協議会                             |                                  |
| 28日       | 全員協議会                                    |                                  |
| 31日       | 西っ子発表会                                   | 見学                               |

一部事務組合や広域連合等の議員も務めており、定例会や臨時会に出席します。議長は、県町村議会議長会の研修や会議にも参加します。

# まちかどインタビュー

## ～大口町に期待することは?～

まちかどインタビューでは、毎号、住民の方から「大口町に期待すること」について、その思い（または理由）を伺います。その内容については、住民の声として今後の議会活動の参考にいたします。



県道若宮江南線の集落部の歩道が狭く、シニアカーが通れない。そのため通行量の多い車道を走行するのでとても危険。早期に対策してほしいです。

(外坪区在住 藤田さん)



月2回のサロンには多くの方に参加いただき笑顔の中、近況話に花が咲き楽しいひと時ですが、サロン会場が狭くゆったり出来ません。もう少し会場を広くしてほしいです。

(外坪区在住 服部さん)

### 寄付行為の禁止



議員はお金やお酒等の  
寄付行為は禁止されています。  
有権者が求めてもいけません。  
ご理解をお願いいたします。

### 会議録が閲覧できます

<https://www.town.oguchi.lg.jp/2741.htm>



### 3月定例会予定

- 3月 2日(月) 開会・提案説明  
4日(水) 一般質問  
5日(木) 一般質問  
9日(月) 議案質疑  
10日(火) 議案質疑・委員会付託  
12日(木) 総務建設常任委員会  
16日(月) 文教福祉常任委員会  
23日(月) 討論・採決・閉会

※日程は、変更になる場合があります。

### 【今月の表紙】

今年度の大口町表彰式では、議員提案により新たに「地域推薦枠」が設けられました。これは、縁の下の方たちとして日頃地域を支えてこられた方々の労をねぎらい、その功績に報いたいとの思いから実現したものです。写真は、この「地域推薦枠」で受賞された大平さんと、別枠で受賞されたお孫さんが、ご家族とともに写る「ダブル受賞」の一枚です。

議長 齊木 三  
副議長 藤田 敏英  
委員 松本 仙一  
委員 飯田 佳子  
委員 宮川 正志  
委員 酒井 基平  
議会広聴広報常任委員会

発行責任者 齊木 三  
編集 藤田 敏英  
発行 仙一 佳子  
編集 飯田 正志  
編集 宮川 基平  
編集 酒井 正志  
編集 齊木 三



みなさまのお声を  
お聞かせください

議会だよりをより充実させるためご意見ご感想を  
お寄せください。

議会事務局 Email : gikai@town.oguchi.lg.jp  
FAX : 0587-95-1454

おおぐち議会だより No.247  
令和8年1月23日発行